

会 議 録

作成日 令和 7 年 5 月 21 日 (水)

日	令和 7 年 5 月 8 日 (木)	時間	14 : 00 ~15 : 30	場所	市役所 2 階 201・202 会議室
件 名	(議題) 第 3 次糸魚川市生涯学習推進計画 令和 7 年度実施計画について				
出 席 者	【出席委員】 12 人 (敬称略) 井崎由紀子、小野敏明、清水博、高野秀樹、古市正信、 小田嶋大、西典子、田邊和子、松本香織、矢嶋好美、 和泉裕一、清水友樹				
	【事務局 (生涯学習課)】 9 人 川合課長、本間課長補佐、須澤係長、作本主査、伊藤主査、加藤主査、 小田嶋主査、大西主査、関澤主事				
	傍聴者定員	5 人		傍聴者数	0 人

会議要旨

全体進行：事務局と委員長

- 1 開 会 (14:00) 教育次長挨拶
- 2 自己紹介
- 3 協 議

(1) 役員の選出

- ・市社会教育委員会議委員長、市生涯学習推進委員会委員長 和泉委員
- ・市生涯学習推進委員会副委員長 松本委員
- ・上越地区社会委員連絡協議会

副 会 長 和泉委員

理 事 松本委員、清水友樹委員

監 事 清水博委員

編集委員 松本委員

(2) 第 3 次生涯学習推進計画 令和 7 年度実施計画について

事務局から重点事業について説明

① いのちの安全教室について

【委 員】 昨年の教室に出席したが、改めて自分の子供、自分の孫が生まれた瞬間の喜びに気づかされた。出てみると良さがわかる講座であったが、参加者が少なかったので事務局はもっと周知に努めて多くの人が参加する教室にしてほしい。

② 野外体験活動プランについて

【委 員】このプランは団体や学校から実施したいという希望を出してもらい実施していくのか。
あるいは公募により実施していくのか。

【事務局】このプランは、学校などの団体が自然の中で事業を行うための一助とするためのものであり、公募で行うものではなく、各団体が主体となって行う事業である。実施について相談があれば生涯学習課へ連絡願いたい。

③ 新成人お祝い事業について

【委 員】大人の仲間入りをする一つとして、式を行うことも考えてほしい。

【委 員】実施予定の1月13日は大学共通テストの時期にあたり、高校生にとって一番大切な時期である。日程は大丈夫か。

【事務局】日程については、学校や生徒の意向も踏まえて事業を実施したい。

④ スポーツ、健康について

【委 員】公民館での運動教室は参加する人はいつも一緒である。スポーツというと高齢者はその名前に抵抗感を感じて参加しないと思うので、娯楽が混じった運動を考えてもらいたい。またニュースポーツはお金がかかるので、道具を買わなくて済むような簡単な運動のほうがよいと思う。

【事務局】昨年くらいから、市の出前講座で脳トレという名称を使って取り組んでいるものがある。運動・スポーツという名称ではなく、緩やかな名前でお知らせできるよう検討したい。

【委 員】公民館とスポーツ系の両方が協力しあって、多くの人が参加できるような運動教室にすればよい。

【事務局】事業の見直しと検討を行う。

【委 員】高齢者でもグラウンドや体育館でスポーツに参加する人はいるが、体力に個人差があるため参加できない人もいる。障害がある人でスポーツができない高齢者の老化防止のためにみんなで集まってマージャンを行っている。このように男女問わず参加して生涯学習を楽しんでいる。

【事務局】女性や高齢者、介護予防という面からいろいろなニーズがあることを改めて感じた。今後の事業検討の参考にしたい。

【委 員】スポーツ活動を長期にわたって続けられる取組を行い、スポーツをする人を増やすとともに、体を動かす習慣づけが出来るような事業にしてほしい。

【事務局】スポーツ指導者の人材育成やスポーツに親しむことは必要であり、スポーツ健康分野の指導者も含めたネットワークづくりができないか考えていきたい。
また、継続して活動できる指導者を育成・発掘したい。

(3) 令和7年度 生涯学習推進事業について

・事務局から年度スケジュールについて説明

【委 員】この中に社会教育委員が見学できる事業は何か。以前は見学できる事業の案内と、見学した事業について感想や意見を書く用紙を委員へ送っていた。またお願いしたい。

【事務局】見学できる事業について委員へ案内を送りたい。

【委員】事業の参加者を募集する周知はしているが、事業が終わった後の結果や報告の周知がない。青春（アオハル）サポーターが活動しているところを公民館報などで周知すると、もっと青春サポーターに参加するボランティアが増えることにつながると思う。事業が終わった後の方法をどういった形で広げていくかを考えることが必要である。それと図書館でインスタグラムを活用するのはどうか。ブックスタート事業等を掲載すれば、お母さんから意見も出てくるし、多くの人に図書館事業について知ってもらえると思う。

【事務局】事業が終わった後の結果の周知はほとんどしていなかった。今後は事業終了後の報告をホームページに掲載するなどして周知に努めたい。

【委員】キッズフェスタは子どもの参加者が減っても子供が満足すればよいと思う。また職業選びは子どものニーズだけではなく、保護者の意見も取り入れてみてはどうか。実施時間については他のイベントの時間も把握したうえで行うとよいのではないかな。
また18歳の新成人を祝う集いは集合形式で2年実施してきたが、参加者が少なかった。実際に18歳が何を考えているかアンケートを取ってニーズを集めてみてはどうか。

【事務局】当事者の意見も取り入れて、事業を進めていきたい。

4 その他

特になし。

5 閉会（15：30）